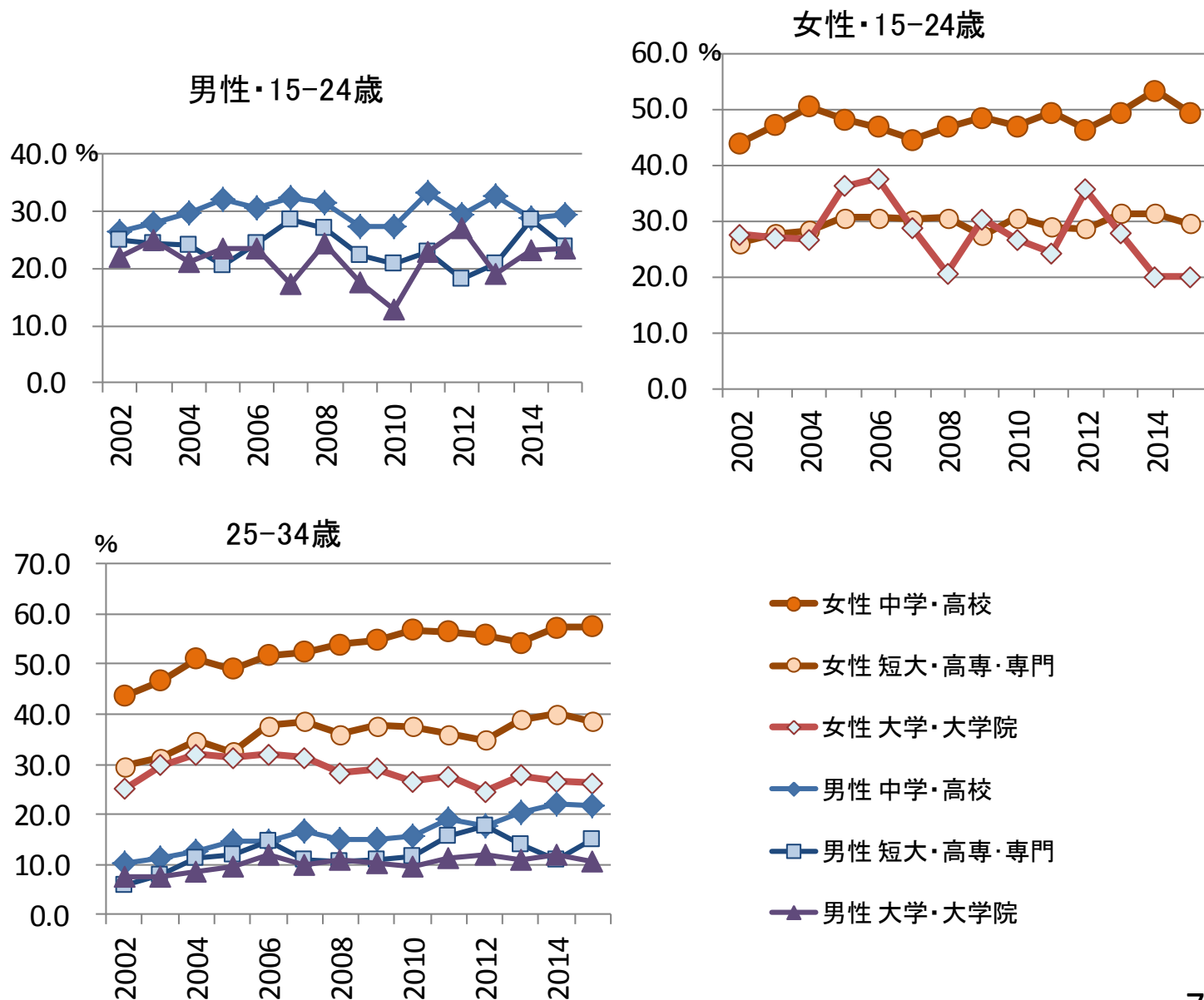


非正規雇用比率を学歴別にみると、一貫して、低学歴の者ほど高い。

25－34歳層では、明らかに学歴間の差が広がっており、低学歴であるほど非正規雇用になりやすい傾向が強まっている。

図6 学歴別の若年非正規雇用者比率の推移

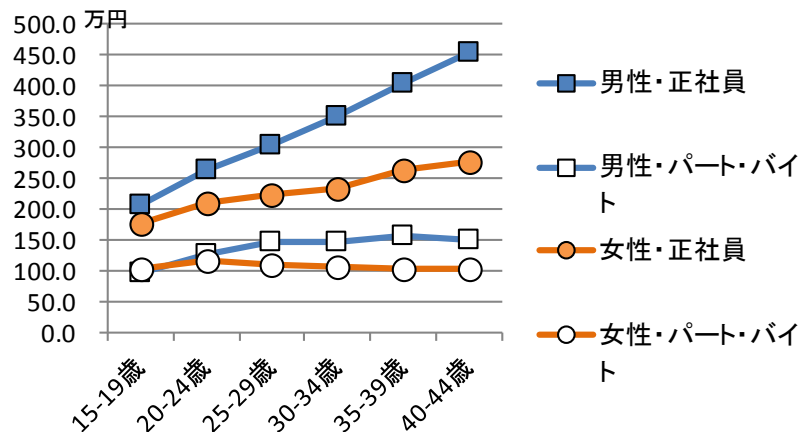


非正規雇用者と正規雇用の収入格差は年齢上昇に伴って拡大。

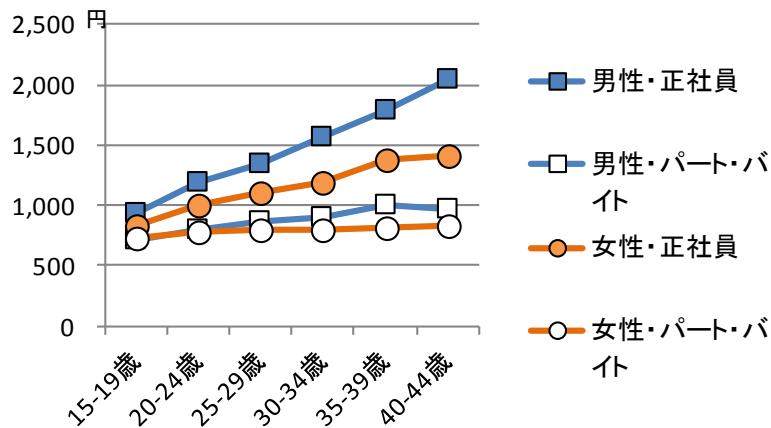
図7 性・学歴別個人年収及び時間換算収入の雇用形態による差
(本業のみ、週35時間以上、年間200日以上就業の雇用者)

高卒

高卒者 年収(主な仕事から)

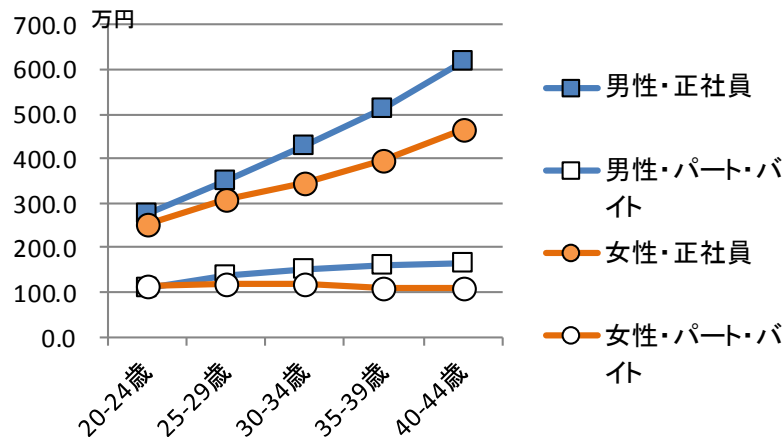


高卒者 1時間当たり収入

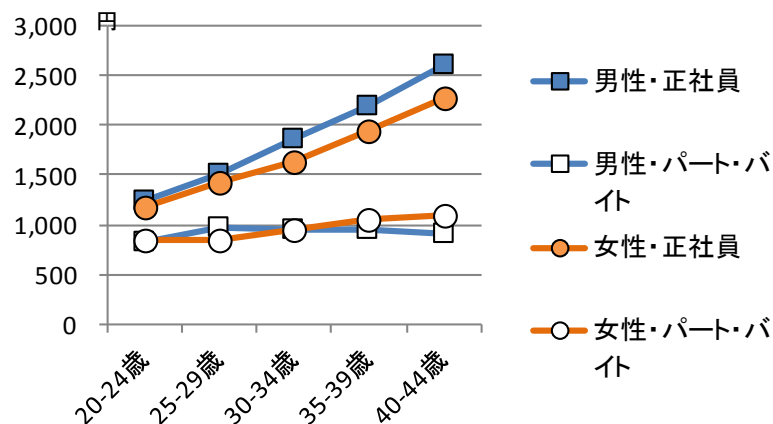


大卒

大卒者 年収(主な仕事から)



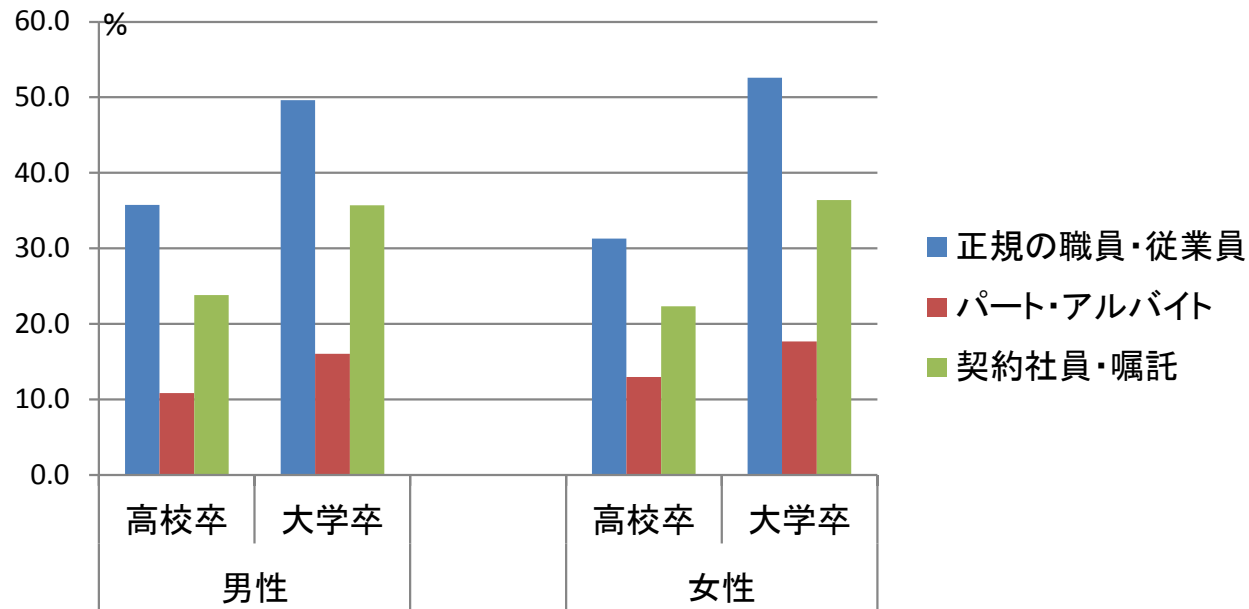
大卒者 1時間当たり収入



若年非正規雇用者の場合、勤務先が実施する訓練（Off-JT）を受けた者は、正社員に比べて少ない。特にパート・アルバイトの場合は3分の1程度である。

次の図9は、OECDが行った「成人力調査」から、職場での能力活用について、有期雇用と無期雇用の差を示したものである。「学ぶ能力の活用＝上司や同僚から新たなことを学んだり、やりながら学んだり、新製品や新サービスについての情報更新する」機会は、多くの国では有期雇用者のほうが多いが、日本のみ、無期雇用者のほうが多い。非正規雇用と正規雇用のOJT機会の差が表れているとみることができる。

図8 最近1年間に勤務先が実施する訓練を受けた者の比率（15～34歳、在学中を除く）

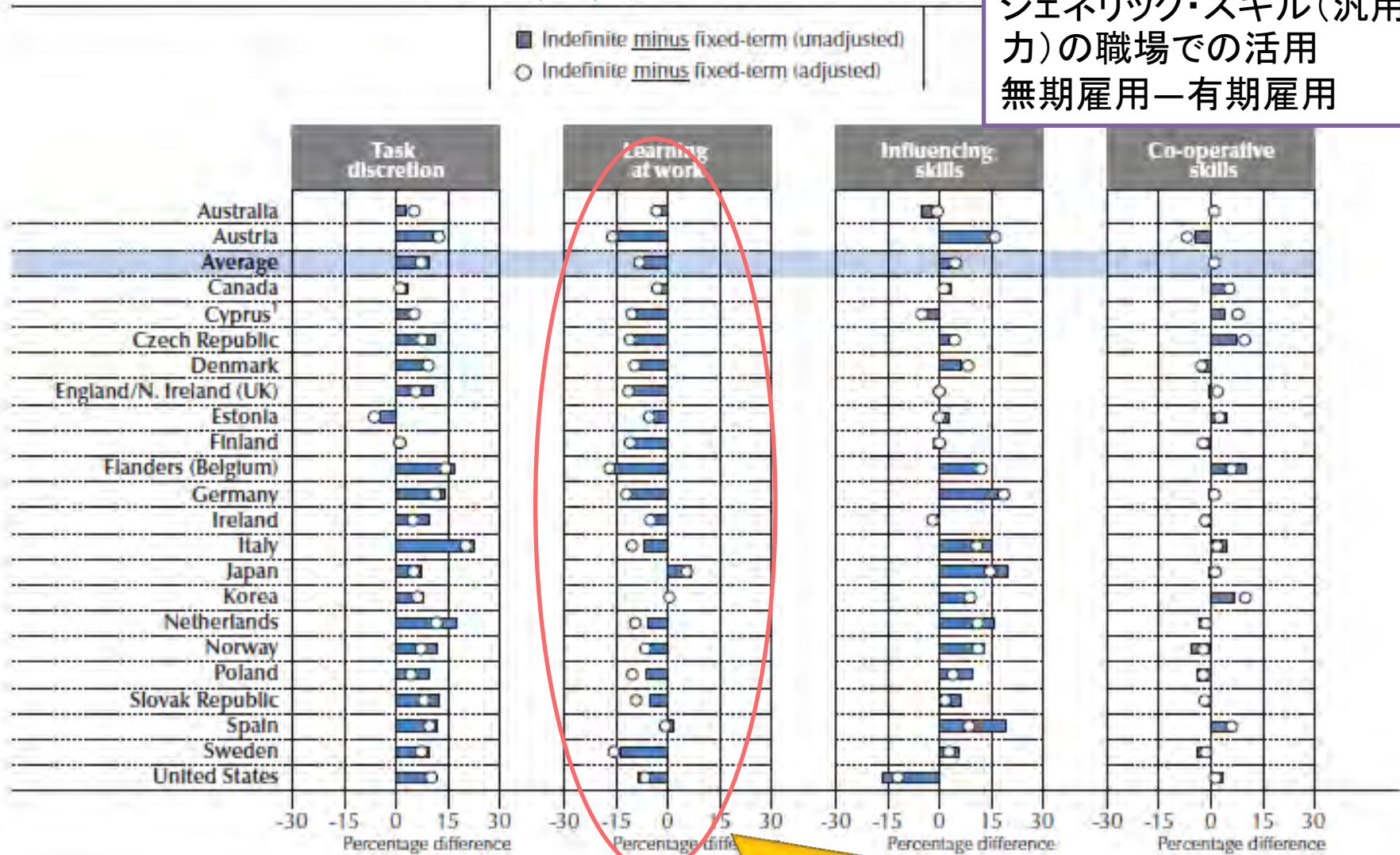


（出所）JILPT(2014)『若年者の就業状況・キャリア・職業能力開発の現状②—平成24年版「就業構造基本調査」より—』

図9 Use of generic skills at work, by type of contract

Adjusted and unadjusted differences in the mean use of skills between types of contracts, percentage of the average use of skills by employees with a fixed-term contract

ジェネリック・スキル(汎用的能力)の職場での活用
無期雇用—有期雇用



The Survey of Adult Skills(PIAAC):
166,000 Adults aged 16~65

上司や同僚から新たなことを学んだり、やりながら学んだり、新製品や新サービスについての情報更新する

非正規雇用をやめて正社員になることは簡単ではない。非正規雇用離職者が正社員になった比率は、2012年調査では14.9%で、2007年調査の16.1%より低下。

高学歴の男性では移行比率は高く、一方低学歴の女性では低い。30歳以上の女性も低い。

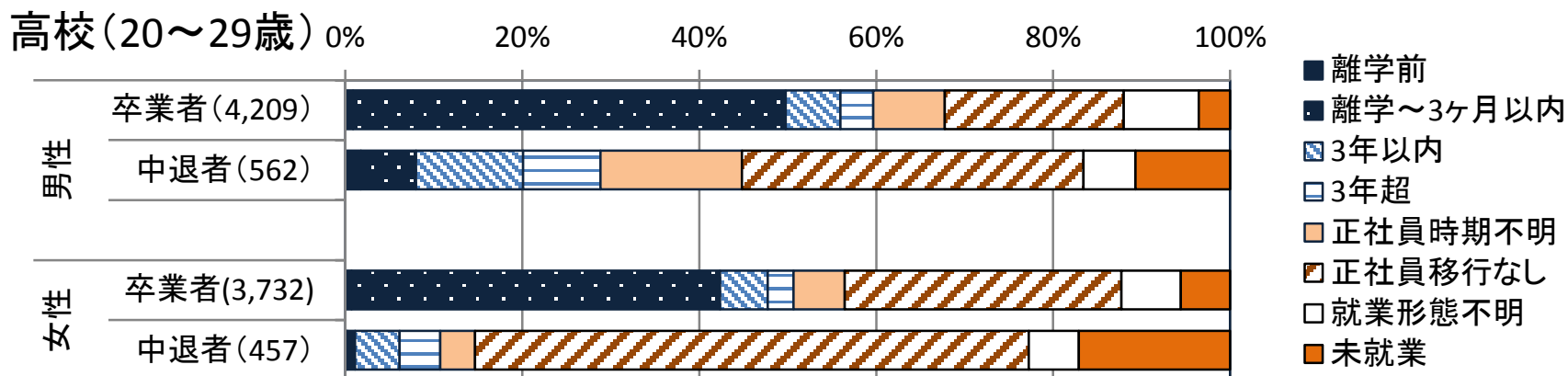
表1 過去1年間に非正規雇用を離職した者の正社員への移行状況(15～44歳、在学中を除く)

		過去1年間の非 正規職離職者 数(N、実測値)	正社員移行率(%)		
			男女計	男性	女性
計		14,129	14.9	25.7	10.7
年齢	15-19歳	415	16.4	15.7	17.1
	20-24歳	2,500	21.9	28.3	18.1
	25-29歳	3,154	18.3	29.3	12.3
	30-34歳	2,810	13.0	26.3	8.4
	35-39歳	2,766	10.9	21.3	8.2
	40-44歳	2,484	10.2	20.6	7.8
学歴	中学卒	1,229	10.0	17.9	4.0
	高校卒	6,110	13.1	23.5	8.7
	専門学校(1～2年未満) 卒	970	16.2	23.7	13.8
	専門学校(2～4年未満) 卒	1,235	18.4	29.6	14.4
	短大・高専卒	1,892	11.2	20.5	10.6
	大学卒	2,421	20.9	31.5	15.1
	大学院卒	182	39.6	57.8	21.7

(出所) JILPT(2014)『若年者の就業状況・キャリア・職業能力開発の現状②
—平成24年版「就業構造基本調査」より—』

厚生労働省が実施しているパネル調査「21世紀成年者縦断調査」の2次分析から、学校中退後の若者の就業状況をみる。「平成24年調査」(第2波調査の1回目)で、20歳代の若者の学歴を見ると、10人に一人は学校中退者であり、「平成14年調査」の同年齢層に比べて、増加傾向が見られた。中途退学後は、就業までに時間がかかる者が多く、正社員にはなかなか入れない。

図10 離学から正社員就業までの期間



大学(25～29歳)

